

# 部長会議 報告書

平成 30 年 7 月 17 日(火)

3 階第 2 会議室 9:15~10:45

## 1. 議題・課題等提案

### (1) 地域コミュニティ局

地域コミュニティ局長から資料に基づいて説明

(各内容に関する意見・質疑等)

#### I. 「地域創造プロジェクト(案)」について

- ・今後、地域によって活動の個性が出てくる。その取り組み内容を褒め合う仕組みをすることで、よりレベルの高い協議会活動へとつなぐことができるのではないかと思う。  
(産業振興部長)
- ・除草作業について、エリアで管理している関係上、自治会で除草活動をしていただいた箇所と重複する場合がある。作業効果を高めるためにも、除草活動の時期等の情報提供をいただきたい。(都市整備部長)
- ・平成29年度に、(仮称)地域づくり一括交付金の原資となる基金(まちづくり応援基金5,000万円)を積み立てているが、地域への交付金として、執行の見通しは？(総務部長)  
→今年度、(仮称)まちづくり協議会の立ち上げに向けた組織づくり等準備が進められており、協議会設立後の平成32年度以降と考えている。
- ・一括交付金の創設にあたっては、他部局から地域に交付されている現行の補助金も含め、十分に調整を行い、地域が活動しやすいような制度としていただきたい。(伊藤副市長)
- ・今年度、補助金の見直しについて検討が進められているが、現在の補助金の見直しと、一括交付金の創設にタイムラグが生じないようにしなければならない。現在、地域ごとに取り組んでいる活動そのものが、地域づくりの一環であり、それを支えていく交付金となるよう検討を進めていただきたい。(市長)

#### II. 総合運動公園について

- ・社会資本整備総合交付金の交付率については、交付金化されてから配分が悪くなっているので、いっそのこと補助金として要望してはどうかと、国への要望活動の中で省庁の担当審議官から聞いている。今後、どのように要望を進めていくか研究していきたいと考えているので、情報共有をお願いしたい。(都市整備部長)
- ・スポーツクラブなど民間サービスの動向を踏まえ、スポーツに対して市が果たすべき役割を再定義する必要がある、それに合わせた整備を行うべきである。(伊藤副市長)
- ・総務省「自治体戦略2040構想研究会」では、人口減少下における持続可能な行政機能のため

の戦略として、個々の自治体で行政サービスのすべてを提供する(フルセット主義)のではなく、自治体間での有機的な連携や役割を分担することが必要になってくると、取りまとめられている。例えば、公共施設を自治体が分担や共同により保有するといったことが考えられ、このようなことを見据えて、計画を進めていただきたい。(市長)

## 2. その他

### (1) 平成30年7月豪雨による被災地への職員派遣に係る対応について(市長公室)

三重県からの依頼にもとづき、第1陣として7月10日から職員2名が広島県熊野町へ派遣され、15日までの活動を終え帰庁している。活動状況については、人事課公開フォルダに関係資料を掲載しているのご確認いただきたい。

なお、今後の予定は、県内市町が順に職員を派遣している関係上、桑名市の順番としては第5陣、8月中旬頃の派遣になる見込みである。今後の派遣要請に対しては、資料のとおり部局等の順番表(所管業務による派遣があるため、消防本部と上下水道部を除く)による対応について、ご協力をお願いしたい。(市長公室長)

(意見・質疑等)

\*上下水道部の状況については、日本水道協会三重県支部から拠点病院への給水活動について、広島県呉市への派遣要請が届いている。既に、松阪市・伊賀市が第一陣として現地に入っており、桑名市は第二陣として、紀宝町とともに今週中に派遣となる見込みである。詳細が決まり次第報告する。(上下水道部長)

\*本日、派遣職員から報告を受けたが、熊野町は山間部に位置しており、ハザードマップの作成等土砂災害の想定はあったものの、実際の災害対応の経験がなかったため、災害対策本部は、情報収集はするが、職員が何をすべきか分からず機能していない状況であったようである。実際に、一つの避難所に職員6名が配置され運営に追われていたようで、桑名市職員を含めた三重県からの派遣職員が災対本部や避難所に支援に入ることで、機能が回復したとのことであった。災対本部運営の難しさと、避難所の運営をいかに地域住民に担ってもらおうかということの重要性を感じたところである。桑名市でも起こり得ることであり、教訓として捉えていかなければならない。

今年度、BCP(業務継続計画)の策定を進めているが、職員は、罹災証明の発行等、住民の方に対して必要な市役所機能の回復を急ぐことが重要であり、災害時の対応についてしっかり整理していただきたい。(市長)

### (2) 公民連携ネーミングライツ・パートナーシップ提案制度(市長公室)

これまでは、施設を限定し期間を設けて募集を行ってきたが、民間からの様々な提案に柔軟に対応できるよう、今年度から、対象施設を、原則、市所有の公共施設全般とし期間を年4回に区切って募集を行う。なお、提案内容が市の意向に沿わない場合は契約を締結

せず、公募に切り替え募集を行う対応としていく。

(意見・質疑等)

\*歩道橋は、企業ロゴ等の使用について制限があったと思うが現在の状況は？ロゴが使用できれば、提案が充実すると考えられる。(産業振興部長)

→提案後、県に対して協議は行うが、屋外広告物の規制としては、現在も変わっていない。(市長公室長)

\*募集期間や提案の条件設定などに留意し、進めていただきたい。(伊藤副市長)

### (3) 会議録作成の見直しについて(総務部)

会議録の作成は、全文筆記と会議概要(要点筆記)の違いとして、全文筆記の場合は反訳業務に経費が必要であることや、職員の作業量として約3倍の時間がかかる。業務の見直しとして、法律で義務付けられているものを除き、現在全文筆記により作成してる会議録について検証していただき、会議概要への見直しを行っていただきたい。

(意見・質疑等)

\*附属機関については、議事の内容が市政へ反映されるということもあり、会議録は慎重に取り扱われるべきであると考えます。(都市整備部長)

→一律に適用するというものではなく、委員長のほか関係者の協議にもとづき、会議ごとに判断していただきたい。見直しの視点として提案させていただくものである。

(総務部長)

### (4) 市職員等の駐車場使用料について(総務部)

平成29年度に行った公共施設使用料の見直し以降、市職員等が公共施設に通勤用として駐車する場合の使用料の取り扱いについて、意見をいただいていた。公共施設・資産マネジメント推進本部のハコモノ・資産活用部会において検討を進めてきた結果、中学校区に準じた9地区に分け、急激な負担増を考慮し、公共施設使用料の見直しの考え方同様、最大改定率を1.5倍とする見直し方針で進めていきたいと考えている。

今後、庁内周知を行い、行政改革推進委員会での意見も踏まえ、平成31年4月から改定する予定で進めていく。

### (5) 「人権を確かめあう日」街頭啓発の参加依頼について(市民環境部)

既に、参加していただく関係の方にはお知らせしているが、8月10日に「人権を確かめあう日」における街頭啓発を実施するので、ご協力をお願いしたい。

(その他)

#### ①31年度予算編成に向けた各種補助金の適正化について(総務部)

本日午後、行政改革推進本部における幹事会の拡大会議として、補助金所管課の課長級及び係長級職員を対象に加え、説明会を行う。これは、関係団体等に対して統一的な説明

や丁寧な説明が必要であるとの考えから実施するものである。

ポイントとしては、単に補助金額を削減するのではなく、時代の変化・社会情勢を踏まえ、限られた財源を新たな市民ニーズに向けていくためであるということ。また、補助金の見直しは、単に「カットする」のではなく、事業をより良い方向に展開していくことも目的の一つである。このことを担当課職員の方に理解していただき、関係団体等との調整に取り組んでいただきたいと考えており、また、この結果を踏まえ、8月に行革推進本部及び行改委員会を開催する予定でいるのでご承知置きいただきたい。

#### ②豪雨による被災地への派遣について（消防本部） \*資料なし

三重県隊の一員として、職員6名・活動車両2台を、7月12日に第一陣、交替として15日には第二陣を広島県熊野町へ派遣している。18日には、第三陣を予定している。三重県としては、車両14台、54名での対応となっている。

#### ③熱中症による救急搬送の状況について（消防本部） \*資料なし

豪雨以降、暑さが厳しくなっており参考としてお知らせするが、消防本部管内（桑名市だけではない）の7月16日までの状況は、熱中症疑いを含む救急搬送は43名となっている。ただし、昨年度の同日までの実績は50件となっている。

（意見・質疑等）

\*学校での熱中症対策の状況は？（市長）

→ちょうど中体連の大会の時期であり、特に、バスケ・卓球等の室内競技については、時間帯を工夫するなど注意するよう指示している。（教育長）

#### ④花火大会・石取祭の開催について（産業振興部長） \*資料なし

今月末7月28日に桑名水郷花火大会が開催される。例年の二尺玉のみどころに加え、今年はクラウドファンディングによるフィナーレのナイアガラ花火を予定しており、有料席は完売の状況である。また、工事中の桑名駅東口の形状変更に伴う安全通行については、関係者と協議している。なお、翌日朝5時からボランティアによる清掃活動を行うので、参加いただける方はご協力をお願いしたい。

また、翌週8月4・5日は桑名石取祭が開催される。警備については関係課にご協力をお願いしたい。